

http://www

VBTJ

ベトナム語の聖書を日本へ
(Vietnamese Bible to Japan)

ニュースレター

2025年11月発行
第15号

VBTJ (Vietnamese Bible To Japan) <http://vbtj.org/> toyoshi@io.ocn.ne.jp (長谷川)
<事務局> 〒359-1105 埼玉県所沢市青葉台 1337-1-508 長谷川方 04-2939-8470 (TEL & FAX、長谷川)



VBTJと在日ベトナム教会の近況

VBTJ 代表 長谷川与志充

2025年度のVBTJの活動は5月31日の総会をもって本格的にスタートしました(詳細は4面参照)。2名の運営委員が退任し、残りの運営委員4名での体制となりましたが、これからも在日ベトナム人伝道のためVBTJが主の御心の働きをなし続けていくことができるよう覚えてお祈りいただけたら幸いです。

8月18日(月)にはローザンヌ・ビジョン・フロンティアのZOOM集会で、9月23日(火・祝)にはJEA宣教フォーラムの分科会で在日ベトナム教会についてお話しさせていただきました。2018年のVBTJ発足から、2019年の東京ベトナムアガペーキリスト教会発足を経て、現在までの東京、名古屋、大阪でのベトナム教会の動きを紹介しましたが、参加された方々から主がこの日本でベトナム人の為になされた御業に大変励まされたという声を多数いただきました。

JEA宣教フォーラムと同じ9月23日(火・祝)にはBless Japanという在日外国語教会のメンバーが一堂に会する集会が行われました。そこには東京ベトナムアガペーキリスト教会からベトナム人メンバーが数名参加し、ベトナム教会のための祈禱課題を分かち合いました。

東京ベトナムアガペーキリスト教会と名古屋のベトナム語礼拝を指導しておられるトラン・ニー牧師は5月から約1年間アメリカに帰国されることになり、各教会は様々な牧師達の協力を得ながら礼拝等の活動を続けています。私も7月27日、8月24日、9月28日と礼拝説教奉仕をさせていただきました。その奉仕の度毎にアメリカから視察のために来られているベトナム人牧師とお会いすることができ、収穫は多いが働き手が少ない日本に今後主が多く働き人を送ろうとして下さっていると感じています。

このニュースレターの2面と3面では東京ベトナムアガペーキリスト教会の、神奈川県と茨城県での教会開拓について紹介しています。同教会は毎月第2、第4日曜日に関東近郊から都心に集まって礼拝が行われていますが、その合間の日曜日を使ってそれぞれの教会開拓がなされています。神奈川県のメンバーには日本の教会が、茨城県のメンバーには華人教会が協力して下さっています。両県での教会開拓のため祝福をお祈り下さい。

また以前ニュースレターで紹介したことがありましたが、東京ベトナムアガペーキリスト教会は経済的必要が満たされ、祈り求めていた物件を千葉県我孫子市で購入することができました。今は購入に際しての必要な手続き等が行われていますが、この場所が日本におけるベトナム人伝道の拠点として豊かに用いられるようお祈りをお願い致します。

目次

1 VBTJと在日
ベトナム教会の
近況
(VBTJ代表)
長谷川与志充

2 私たち家族の
証し
(東京ベトナム
アガペーキリスト
教会)
ファム ユイ ロン

3 茨城にベトナム
人の新しい教会
が誕生
(茨城福音キリスト
教会)
ポー チュオン チン

4 第5回 VBTJ
定期総会報告と
会計報告&サポー
トのお願い

私たち家族の証し 橋本教会の上に祝福を！

東京ベトナムアガペーキリスト教会 ファム ユイ ロン



↑ ロン兄ご夫妻

私は現在、自動車製品の加工会社で正社員として働いております。妻は近くの牛井屋さんでアルバイトをしながら生活しています。以前、私たち家族は毎主日、東京渋谷福音教会および東京ベトナムアガペーキリスト教会で礼拝を守っていました。昨年8月に神奈川県相模原市へ引っ越してきましたが、小さな子どもがいるため、より近くて通いやすい教会を探していました。ある牧師のご紹介で私たちは橋本教会（日本基督教団）を知ることになりました。この教会は日本の伝統的な教会であるため最初は礼拝の形式がどうであるか不安と戸惑いがありました。しかし祈り続ける中で、今年3月に橋本教会を訪れ、実際に礼拝に出席してみる決心をしました。初めて礼拝に出席したときの印象は本当に

素晴らしいものでした。須田牧師ご夫妻と教会員の皆様が温かく、親切に迎えてくださり、子どもも喜んで子ども礼拝の先生方と楽しく過ごすことができました。言葉や文化は異なり、日本語の理解にも限界がありますが、礼拝に加わり、讃美歌や使徒信条を共にするとき、ベトナム語の讃美歌とよく似ており、親しみを感じました。それによって心が安らぎ、不安がなくなり、信仰に励ましを受けました。また、日本の方々为主を礼拝する姿から、厳粛さと真心を学び、私たちの信仰も強められました。

しかし、言語の壁という課題もあります。翻訳アプリを用いても、説教の内容を十分に理解することはできません。教会員の皆様ともっと親しく交流したいと願っていますが、日本語がまだ十分でないため、簡単な挨拶程度しかできません。それでも同じ神の子として互いに愛とつながりを感じています。

私自身の信仰体験について少し分かち合いたいと思います。私は2013年、ある友人を通して主を知りました。祈り信じ受け入れましたが、しばらくの間は自分中心の生活を続けていました。近年、主の大きな愛を深く感じる体験をしました。困難な時にも守られ、人生を変えてくださった主を知ること、もっと主を知りたい、仕えたい、そして周りの人々にも主の愛を伝えたいと願うようになりました。

現在、神奈川県に住む多くのクリスチャンが、毎月第2・第4主日に東京アガペーキリスト教会で集っています。しかし、礼拝の頻度が少ないために信仰が弱まってしまう人もいます。また、日本の教会に行きたいと願っていても、言葉の壁のために難しいと感じている方もいます。私たちはこの問題のために祈ってきましたが、主が道を開いてくださいました。牧師ご夫妻と橋本教会の役員の皆様のご配慮により、毎月第1・第3週の午後2時30分から、ベトナム語による礼拝を行わせていただけることになりました。これは本当に大きな恵みであり、互いの信仰を励まし合い、神奈川県において力強いクリスチャン共同体を築き、やがてはまだ主を知らないベトナム人にも主の愛を届けることができると信じています。橋本教会に集い始めてまだ日が浅いですが、教会員の皆様からの愛とご配慮を深く感じています。日本人とベトナム人がより理解し合うには時間が必要ですが、橋本教会に繋がることは、神様の良き御計画であると確信しています。

私たちは、共に礼拝を守りながら、日本人とベトナム人が互いに愛し合い、助け合い、そして神の栄光を表す共同体を築いていくことを願っています。主がこれからも橋本教会を導き、牧師ご夫妻、そして教会員の皆様の上に豊かに祝福を注いでくださり、多くの人々が主にある信仰と希望を見いだす場所となるように祈ります。私たち家族も小さな者ですが、その働きに共に加わり、主の栄光を現すために用いられたいと願っています。

↓ 第1、第3主日の午後、橋本教会で行われているベトナム語礼拝



↑ 「イギリスでの留学体験があり、母国語での礼拝をしたい彼らの気持ちがよくわかる」とおっしゃる橋本教会の須田牧師ご夫妻とロン兄。

茨城にベトナム人の新しい教会が誕生

茨城福音キリスト教会 ボー チュオン チン

茨城県つくば市にベトナム人の新しい礼拝グループがスタートしました。今まで関東近郊に住むベトナム人信徒の兄弟姉妹は、月に2回、東京ベトナムアガペーキリスト教会で共に礼拝を守ってきました。しかし、距離や仕事の事情により、東京まで集うことが難しい兄弟姉妹もいました。



そのような中で、「主の教会を建て上げたい」という願いと、茨城に住む信徒たちの「自分たちの地域でも礼拝を持ちたい」という祈りが一致し、茨城県に新しいベトナム人クリスチャンのため、在日越南基督教団茨城福音キリスト教会が立ち上げられることになりました。またこの時期、アメリカから主に召されて日本でベトナム人伝道の働きを始められたロング・タイン牧師が来日され、東京国際基督教会筑波分会のご支援のもと、2025年9月より茨城で宣教の働きを進めておられます。茨城の集会は2022年に始まり、一時中断していましたが、2025年4月より再開し、現在は15～25名の信徒が定期的集まり、その多くが家庭を持っています。特に5人の幼児も共に集う恵みが与えられています。今後は月1回の礼拝から月2回、さらには毎週の礼拝へと導かれることを目指し、主の御心に従って歩んでまいります。

私は確信しています。主の導きのもとで、茨城におけるベトナム人教会はさらに力強く成長し、多くの人々が主を知り、信じ、礼拝に集うようになるでしょう。そして、茨城県だけでなく、日本全国の各地にも新しい集会所が建てられていくと信じています。この働きのために派遣され奉仕してくださっているロング・タイン牧師、東京国際基督教会筑波分会の皆様、そして東京ベトナムアガペーキリスト教会の兄弟姉妹のご支援に心より感謝いたします。主がすべての方々の上に豊かな恵みを注いでください。

主に栄光を帰します。



→ご家族で来日した
ロング・タイン牧師
ご家族



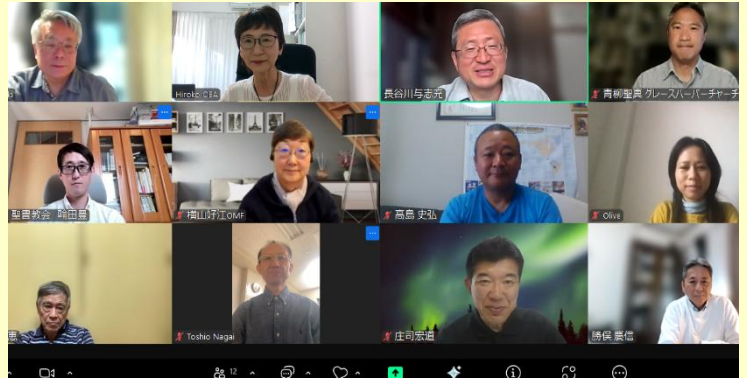
第5回 VBTJ 定期総会報告と会計報告 & VBTJ へのサポートのお願い

去る5月31日(土)、オンラインにてVBTJ第5回定期総会が開催されました(運営委員(個人)7名、団体から2名合計9名が出席)。

年2回(4月と10月)のニュースレター発行、宣教フォーラムへの参加、ギデオン聖書配付や運営委員たちによる東京ベトナムアガペーキリスト教会への説教奉仕や礼拝出席など、昨年度の活動報告と会計報告がなされました。

続いて、今年度の活動計画としてベトナム語聖書の配付を継続し、会員募集や広報活動を強化する方針が承認されました。また、大塩英人運営委員(前代表)、大庭博子運営委員の退任も了承されました。

総会議事終了後、ベトナム人を受け入れておられる3名の牧師から教会としての取り組みや課題にお話しいただき、意見交換が行われました。日本語を学びたいベトナム人のニーズや、ベトナム語と日本語の併記資料の重要性が翻訳機能の充実が助けになっていることなどが共有されました。



↑ オンラインでの総会の様子

2025年度運営委員は、以下の通りです

代表 長谷川与志充(東京JCF、三浦綾子読書会)
永井敏夫(J. Clay mission Network)
岡本安司(布施キリスト集会)
庄司宏道(日本同盟基督教団 赤羽聖書教会)

入会と支援献金のお願い

VBTJは、正会員となって下さる個人・教会・団体を募集しています。年会費1口5000円です。

VBTJは、ベトナム語聖書とベトナム語訳三浦綾子書籍の配付のほか、以下の活動を行っています。

- 1) ベトナム語キリスト教書籍の作製
- 2) 日本の教会における在日ベトナム人宣教の支援
- 3) 在日ベトナム人教会の支援

ニュースレター冒頭に記されている事務局(長谷川)までご連絡の上、以下のVBTJのゆうちょ銀行の口座に会費または支援献金をご送金いただけたら幸いです。

ゆうちょ銀行 口座名 VBTJ
記号 10300 番号 94675701

他銀行からの場合 店名 〇三八(ゼロサンハチ)
店番 038 普通 9467570

会計報告(2025年4月～2025年8月)

〔収入〕

年会費(個人12・団体4)	90,000円
2024年度繰越金	336,263円
利子	172円
計	426,435円

〔支出〕

ニュースレター制作費	67,750円
ベトナム語聖書購入費等	159,930円
日本の教会周縁活動の支援	7,060円
在日ベトナム人教会支援	20,000円
繰越金(10月以降)	171,695円
計	426,435円